

浄土宗大本山善導寺

阿弥陀さまからの

お福わけ

後援。浄土宗 東京教区

もっちなもちな

お福が

届きました

このお餅は福岡の久留米市にある八〇〇年の歴史を持つ浄土宗の大本山善導寺のご本尊に、お正月の鏡餅としてお供えしたお餅をつき直ししたものです。



おこめぶつ



お正月にお供えする鏡餅には、家々に一年の実りと幸せをもたらすために高い山から降りてくると考えられている新年の神様「年神さま（としがみさま）の魂が宿ると言われています。そうして神仏の魂が宿ったお餅を私たちがいただき、体内に入れることで力を授かり、一年間無事に過ごすことができるようお護りいただき、という意味があります。善導寺の阿弥陀さまからこの一年を健やかに過ごすための「福」をわけていただけますよう、ご縁を頂戴した皆様にお届けいたします。

OMOCHI



この鏡餅が

お供えされていた善導寺。

どんなお寺なのでしょう？

善導寺は九州の福岡県久留米市にある浄土宗の大本山の一つです。現在の浄土宗は鎮西流・鎮西義ともいわれます。「九州」を表す「鎮西」という言葉がなぜ浄土宗を表すのに使われているか、それはこの善導寺と関わりがあります。善導寺は今から八〇〇年以上前に、浄土宗を開いた法然上人の弟子の聖光上人（鎮西上人とも呼ばれます）が開かれたお寺です。この聖光上人が最初の住職、さらにそのお弟子さんの良忠上人が2代目の住職となったお寺なのですが、浄土宗では、法然上人を元祖、善導寺を開いた聖光上人を二祖、良忠上人を三祖として、それ以後八〇〇年以上にわたって教えを引き継いできました。この善導寺がなければ、今の浄土宗もなかったかもしれない！という、大切な場所でもあるのです。



お福わけプロジェクト・九州

主催：大本山善導寺
〒839-0824 福岡県久留米市善導寺町飯田550
電話番号：0942-47-1006 <http://www.zendoji.jp/>
協力：中園商店（久留米市）・浄土宗龍原寺（東京都港区）



「おこめぶつ」がご案内。

チラシにも登場しているキャラクター「おこめぶつ」が、鏡餅や仏教にまつわることを教えてくれるよ！

QRコードを読み込んで遊びに来てね！

